

**製品名: GSN (N末端) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM85921**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgM
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:200-1:4000
分子量	85.7kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GSN (N-term)
別名	Gelsolin, AGEL, Actin-depolymerizing factor, ADF, Brevin, GSN
遺伝子 ID	2934.0
SwissProt ID	P06396
免疫原	この GSN 抗体は、ヒト GSN の N 末端領域からの 230 ~ 259 個のアミノ酸からなる KLH 結合合成ペプチドで免疫化されたマウスから生成されます。

**背景**

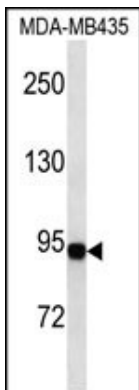
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、アクチンモノマーおよびフィラメントのプラス末端に結合し、モノマー交換を阻害

します。コードされるカルシウム調節タンパク質は、アクチンフィラメントの組み立てと分解の両方に機能します。この遺伝子の欠陥は、フィンランド型家族性アミロイドーシス (FAF) の原因となります。この遺伝子には、複数の異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。

## 研究分野

-

## 画像データ



MDA-MB435 細胞株溶解物 (35  $\mu$ g/レーン) における GSN 抗体 (N 末端) ウェスタンブロット分析。これは、GSN 抗体が GSN タンパク質 (矢印) を検出したことを示しています。